

◆ あとがき ◆

日本透析医学会による慢性腎臓病に伴う骨ミネラル代謝異常 (CKD-MBD) の診療ガイドラインが2012年に発表されてから10年以上が経過しました。このガイドラインは、腎性貧血の診療ガイドラインとともに、透析医療の重要なテーマと認識されています。改定委員会から案が出され、パブリックコメントも提出されました。今回の特集は、これらの流れを考慮して、ガイドラインの発表前に、その要点を取り入れた特集となっています。執筆された先生方のご苦勞が反映されています。

日本透析医学会の統計調査データによる観察研究の結果をベースに、血液透析患者における血清リン値およびカルシウム値の管理について提案がありました。血清リン濃度の下限は3.5 mg/dLのまま、上限は6.0 mg/dLより少し厳しく管理することが望ましいとされています。血清カルシウム濃度も下限は現状の8.4 mg/dLは必要であるが、上限は10.0 mg/dLのままでよいのか、議論されています。わが国のiPTHの管理目標値は60~240 pg/mLで、海外と比較して厳格な設定となっています。この目標値は生命予後との関係で設定されましたが、骨折リスクの面からも議論が必要です。

また、2012年に診療ガイドラインが発表されてから、多くのリン吸着薬が登場し、実臨床で使用されています。最近では、新しいリン低下薬も上市され、使い分けが複雑化しそうです。

無機リン酸の調節機構、腸管におけるリン吸収と腸内細菌の関係、リン代謝の調節因子であるFGF23とPTHおよびビタミンDの関与、血管石灰化や慢性炎症とCPPの関係、血清リン、カルシウムおよびPTHの目標を規定する要因、血清マグネシウム値の評価、保存期CKD・血液透析・腹膜透析・小児CKDおよび腎移植患者における管理目標、新しいリン低下薬のテナパノルを含めたリン低下薬の効果的な使い方、デノスマブ・ロモソズマブ・テリパラチドに関する新しい知見など、豊富な知識が盛り込まれています。日常診療の一助になれば幸いです。

新田 孝作

本誌広告取扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1

本郷宮田ビル5階 ☎03-3814-8541

メディカ 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-9

アド 第1長谷川ビル2階 ☎03-5776-1853 (代)

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)東京医学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

『腎と透析』次号予告——第98巻第6号(6月号)

特集 腎臓とエイジング/アンチエイジング

総論

日本における高齢化と腎臓病の現状……………土谷 健
世界的な高齢に伴う腎臓病の推移……………井関邦敏
加齢に伴って生じる腎臓の解剖学的変化……………山口 裕
加齢に伴って生じる腎臓の生理学的変化……………河原克雅
健康寿命の考え方と医療経済との関係……………田倉智之

各論

高齢患者の腎疾患診療

高齢CKD患者に対する食事支援

～たんばく質摂取量を中心に～……………加藤明彦

運動療法……………上月正博

夜間頻尿……………吉澤 剛・他

高齢CKD患者の薬物療法の注意点……………竹内裕紀

腎臓の老化のメカニズム

オートファジー……………南 聡

ポドサイトにおける蛋白分解機能の低下

……………牧野慎市・他

三次リンパ組織……………鳥生直哉・他

Sirtuin 遺伝子……………長谷川一宏・他

腎臓DNA損傷が全身老化を駆動する:

免疫・代謝老化との関連……………中道 蘭

リンと腎臓老化……………黒尾 誠

腎臓の老化とエネルギー代謝の

分子メカニズム……………菅原 翔・他

腎臓における老化細胞とSASP……………山中修一郎

アンチエイジング

運 動……………伊藤 修

カロリー制限……………大竹剛靖・他

食 事……………細島康宏

テストステロン……………白川智也・他

エストロゲン……………榎本悠希・他

連載 腎臓学100年史

第2回 高血圧と臓器障害:アルドステロンの今日的意義

……………河原崎 和歌子

名誉主幹/酒井 紀	秋澤忠男	飯野靖彦	
編集顧問/五十嵐隆	遠藤 仁	小椋陽介	川村哲也
木村健二郎	小磯謙吉	小山哲夫	酒井聡一
坂井建雄	佐中 孜	塩之入洋	高市憲明
堀江重郎	細谷龍男	矢崎恒忠	山口 裕
山田 明	竜崎崇和		
編集主幹/有村義宏	小林修三	新田孝作	
編集委員/青柳一正	安西尚彦	安藤亮一	伊藤秀一
河原克雅	菅野義彦	清水 章	高橋公太
高橋 悟	坪井伸夫	長田道夫	服部元史
平和伸仁	星野純一	本田浩一	横尾 隆

第98巻第5号

©2025年5月25日発行

定価 4,400円

(本体4,000円+税10%)

KIDNEY AND DIALYSIS
腎と透析

編集 腎と透析編集委員会

発行所 株式会社 東京医学社

〒112-0006 東京都文京区小日向4-5-16

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649

E-mail: jin@tokyo-igakusha.co.jp

営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629

E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2025年前金予約購読料1カ年50,600円(増刊号含む, 税込)